

## 『犬に教えられたこと』



「南極物語」や「ハチ公物語」は、ハリウッドでリメイクされ、アメリカ人や各国の人の心を打ちました。ストーリーの感動性が圧倒的だからですが、その底辺には「犬と人間」の深い心のつながりがあるからでしょう。

私は海外に五回住んだりして引越しを余儀なくされてきたので、犬を飼いたくてもなかなか飼う機会に恵まれませんでした。それでも愛犬と三回出会い、各々に深い思い出がありますが、最近三匹目のビーグルが十四歳で亡くなり、深い悲しみに包まれています。

昨年は年賀状もどうしても出す気になれず、このような喪中ハガキを出させてもらいました。

犬がお好きでない方には笑われそうですが

あらかじめ失礼の段 ご容赦下さい

実は去る 10 月 26 日に 家族の重要な一員だった

愛犬ラッキー(ビーグル 牡)が 14 歳で亡くなりました

獣医さんによる週二日の往診も空しく ガンによる腎不全でした

ガンで右前脚の肉球がそれはそれは痛々しく膨れ上がり

最期の数週間は三本脚でのケンケンでしたが

それでも夜寝るときも家族と一緒に過ごしたかったようで

長い時間をかけて寝室のある二階への階段を上がってきました

家族を失った寂しさと これまで幸せな時間を与えてくれた彼に

感謝の気持ちで一杯です

年賀状の交換には耐えられないと思い この挨拶状となりました

私と妻の心にバラの棘のように突き刺さっている出来事があります。その日、妻は山形に写真撮影、私はマニラに所用があるので、愛犬ラッキーをこれまで何百日も預かってくれた獣医さんのところに連れていきました。彼は毛布でグルグル巻きの状態で車に乗ったせいもあり、暴れはしなかったのですが、それはそれ

は悲しそうな目でこちらを見つめていました。

今から思うとそれが彼とのお別れで、彼は自分の死期を知っていたのでしょう。

獣医さんも「二泊三日の短い旅行だから、それまでは大丈夫でしょう」と言ってくれたのですが、翌朝、彼は息絶えました。

彼が朝六時頃に亡くなり、私はあわてて先生のところへ走りました。まだ温かかったです。寝ているような安らかな顔だったのがせめてもの救いでした。



ラッキー、君に死なれて僕はさびしい。毎晩家に帰ると君のいないことに気づく。二階のサークルもリビングのベッドも全部そのままにしてあるよ。君がいつ帰ってきても戸惑わないように。そして、どうしても帰ってこられなかったら、直き僕が天国に行くから、そこで会おうね。

ペットロスというよりは恋人か恩人を失ったような感じです。それほど毎日、ラッキーは僕を癒してくれました。

倍賞千恵子さん、小六禮次郎さん夫妻もたいへんな愛犬家です。それでも、自

分達の年齢を考えると、これから飼う犬の最後を見届けてあげられないかもしれないとおっしゃって、今は犬を飼うことを諦めています。

南美希子さんも同じビーグルを飼っていらっしゃいました。あちらの方が一歳年上でしたが、同じ頃に亡くなり、「気持ちがわかります」とお便りをいただきました。

ペットは本当に素晴らしいものですが、生き物ですからいつか死を迎えます。仕方がないことです。私はラッキーが素晴らしい思い出を作ってくれたことに感謝して、メソメソしない決心をしています。

動物を愛護される方は、どうかその死まで、優しく付き合っていてほしいし、その死後も素晴らしい思い出、時間が共有できたことを感謝するようにしてほしいと願ってやみません。



株式会社ドリームインキュベータ  
代表取締役会長 堀紘一

堀 紘一